

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 ポーライト電気

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具否的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。
 (様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																		
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17		
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・事業活動において発生する産業廃棄物は分別し、産業許可業者に処理を委託し、適切に処理を行い、マニフェストを取得している。			3.9		6.3				11.6	12.4		14.1	15.1						
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・電気・水道・ガソリンの使用量を毎月記録・把握し、節電・省エネに努めている。 ・事務所・倉庫全ての照明をLED化し、事業所のエネルギー消費削減に取り組んでいる。							7.3					13							
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・簡易計算シートにより自社のCO2排出量を把握している。 ・社用車の一部にハイブリット車・エコカーを導入し、今後も切替時にはハイブリット車・エコカーに随時入替し、温室効果ガスの抑制に取り組む。		2.4					7.2 7.3 7.a			12.4		13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・事業及び従業員の活動において、ペットボトルのリサイクルや、マイバック・マイボトルの使用を推奨し、プラスチック製品の使用削減に努め、ごみの分別を徹底している。 ・環境に配慮したエコケーブル・エコ電線を使用するように努めている。 ・社内用の書類印刷・メモ用紙に裏紙を利用し、ペーパーレス化の推進を行っている。					6.6								14	15					
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・段ボール・雑誌・アルミ缶などの資源ごみは、地域の子ども会の廃品回収に出している。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15				
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水呼びかけの注意喚起として張り紙をし、手洗い汚水の節水に努めている。 ・事務所・倉庫の便器・蛇口に節水器具を使用している。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6 6.a					11.5			14.1 14.2 14.3	15			17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・グリーン購入法に適合した、照明器具・作業服・事務用品・用紙・トイレットペーパーなどを使用し、環境に配慮した製品を選定している。 ・照明器具・変圧器など、グリーン購入法に適合した製品を顧客にお進めしている。									9.4			12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●		・事業活動において、食品(弁当やお菓子など)は必要な分を購入し、食べ残しがないよう周知徹底しており、家庭で消費できない食品があれば、定期的に集めフードドライブを行っている店舗に持ち込んでいる。		1	2			6.4							12.3		14	15			17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・社屋敷地内に、樹木や花を植栽し、積極的に緑化を行っている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15			17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・事務所・倉庫の全ての照明をLED化、省エネの空調機器に変更し、エネルギー使用率の改善に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●								6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●															12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●			・社用車の一部をハイブリット車・エコカーにしている。今後も切替時に随時入替。 ・社員の4割が徒歩・自転車通勤を行っている。									9.4		11.2		13.1 13.3					
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●										7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2	

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 有限会社 ポーライト電気

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																									
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		・工事現場において、JIS規定の製品を利用、施工計画書の作成により、安全性や品質管理を徹底している。 ・サービスの安全性・品質を向上するため、技術研修を行っている。					3.9							9				12.4										
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		・利用者の押しやすいスイッチの大きさや高さ、コンセントの位置、センサー付き照明の選定など、利用しやすさを考慮した設計施工を行っている。												9.1	10	11.7										17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。		●					2.3 2.4				7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15									17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。		●									7						12.2	13.1		15									
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。		●				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17							
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に努めている。		●					2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2			14	15							17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		・熊本県・熊本市と防災協定書を締結しており、災害時に災害復旧に対応している。 ・熊本市の清掃活動ボランティアを年2回、商工会の清掃ボランティアを年1回実施している。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		・事務所に防災備蓄や防災グッズを常備あり、社内にハザードマップを掲示し、全従業員に周知している。				4								11.5		13.1			16									
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。		●			1.5		3	4							10.2	11.5		13.1			16	17							
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。		●												9		11	12	13.1											
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。		●	・社内でSDGsに関する研修会を実施し、従業員へのSDGs活動の普及啓発・教育を行い、意識の浸透を図っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17									
	48	【インターンシップ等の受入れ】 ・職場体験、インターンシップの受入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。		●						4					8.6		10.2													17	
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。		●						4.4					8.5 8.6															17	
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。		●					2		4.3 4.4 4.5				8.6		10.2		12	13	14	15							17		

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。